

# 「自律」 黒木中だより 第7号

令和5年8月29日



八女市立黒木中学校  
八女市黒木町北木屋60  
☎ 0943-42-0109  
編集責任者 山口 繁喜

「夏野菜」と聞いて、何が思い浮かびますか。きゅうり、トマト、ナス、トウモロコシ、つるむらさき、モロヘイヤ、パプリカ、ミョウガなど・・・。

夏野菜の魅力は何と言ってもその色です。夏の太陽をいっぱい浴びて成長した夏野菜たちは、どれも色鮮やか。水分を多く含んでいるものが多く、瑞々しいのも特徴ですね。また、カロテンやビタミン類がたくさん含まれており、カリウムなどのミネラルも豊富で、夏バテ予防に良いと言われています。

9月も暑い日が続くことが予報されています。夏野菜をしっかり食べて体調管理に気をつけていきましょう。ちなみに、夏野菜カレーが魅力的ですが、みなさんはいかがですか。

## 筑後地区中学校総合体育大会

7月22～24日に柔道と相撲大会が開催されました。力と力がぶつかり合う迫力のある対戦でした。その中、相撲大会で2年生個人の部においてさんが優勝し、県大会出場を決めました。



## 県中学校総合体育大会

7月27～31日の県大会に、陸上 さん、さん、さん、さん、卓球に男子団体、相撲に さんが出場しました。白熱した紙一重の戦いが繰り広げられました。その中で、さんが2年100Mで5位、さんが砲丸投げて7位入賞を果たしました。



## 平和学習

原子爆弾（原爆）は1945年8月6日に広島に、9日に長崎に投下され、年末までに広島でおよそ14万人、長崎でおよそ7万人が亡くなりました。戦争が終わってからも、放射線によって多くの人々が苦しめられました。この悲惨な出来事が、二度と繰り返されないように、毎年8月の出校日に平和学習を行っています。



1年生は「なぜ学校へ行くのか」と、ノーベル平和賞を受賞したマララ・ユスフザイさんの「1人の子ども、1人の教師、1冊の本、そして1本のペンが、世界を変えられるのです。」と命がけて女の子が教育を受ける権利を訴え続けた勇気と行動から考えました。2年生は爆心地広島から持ち帰った「原爆の火」を灯し続けた星野村の山本達雄さんの思いから平和の尊さを学びました。3年生は「平和を創っていく一人として、自分たちに何ができるのか」と、高校生が米留学先の高校が原爆のきのご雲を模した高校のロゴマークに異を唱えたことから日米での原爆への認識の違いがあることを知り、その違いを乗り越えて、平和を追求していくことを考えました。

## サマースクール

7月24～28日の1週間、サマースクールを行いました。地域学校協働活動の取組で地域の方4名、中村学園大学から6名、八女高校



から本校卒業生9名をゲストティーチャーとして派遣していただきました。1日2時間の学習でしたが、個別に寄り添った丁寧な指導をしていただき理解が深まっていました。

### ☆ 保護者の皆さまへ ☆

35日間の夏休みが終わりました。当面は、生活のリズムをもとし通常モードになるようにご支援ください。決まった時間の就寝と適度な運動を心がけて欲しいと思います。また、9月6,7,8日は前期の期末考査となっています。学校でテストに向けての学習計画を立てさせています。家庭学習が充実できるように環境づくりと見守りをお願いします。

9月は、天気の急変や台風の襲来が多い時期で、急な保護者のお迎えをお願いすることがあると思います。そのときは、よろしく願います。子どもたちには、特別なとき以外は自分の力で登下校するように伝えていきますので、後押しをお願いします。